

オンラインワークショップ

■オンラインワークショップ 「明日から実践!身近な事例で学ぶ研究倫理」Live 開催

10月10日(土) 14:00~16:30 WEB開催 ご自宅等ネット環境が整った場所
または現地会場:第11会場(札幌市教育文化会館 3F 研修室305)
定員:60名※事前参加申込制

オーガナイザー

北里大学薬学部 有田 悦子

タスクフォース

北里研究所病院薬剤部/臨床研究適正運用管理室 氏原 淳
北里大学薬学部 竹平理恵子

臨床業務の中で生まれる疑問(クリニカルクエスチョン)の解明を目的に研究計画を立て、倫理審査を受け、研究を実施し、結果から得られた新しい知見を臨床に還元していく、その一連の流れすべてに「研究倫理」は大きく関わっています。

前回の山口大会から、学術大会での研究発表には、「人を対象とした医学系研究」に該当するかどうか、該当する場合は倫理審査を受けているかどうか等の確認が必要となりました。しかし現状での研究倫理教育はe-learning等の一方的なものが多く、自分の研究に倫理審査が必要なのかどうか判断に迷う、という声も多く聞かれます。

そこで昨年度の大会では、薬局での身近な事例を通して臨床研究を行う上で陥りがちな倫理的課題について検討するワークショップを開催し好評を得ました。今回は、昨年度の内容をオンラインで体験していただけます。

明日からの実践に活かすために、皆さんの日頃の疑問を分かち合ってみませんか？

参加費:追加費用なし

参加資格:第53回日本薬剤師会学術大会の事前参加登録をお済ませの方
※「現地開催」「WEB開催」いずれでもご参加いただけます。

参加基準:薬局での臨床研究を行う上で研究倫理の基礎について学びたい方どなたでも

※ワークショップの編成・運営の都合上、申込者の氏名・所属・連絡先をワークショップ企画担当者に通知します。

※Zoomでのオンライン開催になりますので、パソコンやタブレット等の端末と、イヤホンやヘッドセットなど、通話が可能なもののご準備をお願いいたします。
「現地開催」で参加登録した方も、各自でご用意をお願いいたします。
(インターネット環境は会場にご用意します)